

まだ暑い日が続いていますが、朝晩の涼しさや、コオロギやスズムシの鳴き声に、少しずつ秋の訪れを感じるようになってきました。飛んでいるトンボや落ちている木の実を見て、子どもたちなりに季節の変化を感じているようです。

これからは戸外で体を動かすことが心地よい季節になっていきます。引き続き、水分補給や体調に気をつけながら、走ったり踊ったり、様々な運動遊びを楽しむことを通して、体を伸び伸びと動かす気持ちよさを感じられるようにしていきたいと思います。

楽しみにしていた タコプール

9月のはじめ、タコプールの“さくらダコちゃん”から、タコプールに入るための約束を覚えてもらった子どもたち。年中児や年長児の姿を見て、ずっと楽しみにしていた子どもたちは、タコプールに入れることに「やったー！」と喜ぶ姿が見られました。タコプールに入る日は、みんな張り切って、いつも以上に素早く水着に着替えると、いざタコプールへ！初めは緊張する様子もありましたが、お腹や足に水を掛け、保育者と水の掛け合いをするうちに、少しずつ慣れてきて、水の中で自分なりに動いてみる姿が見られるようになりました。カエルやワニなどの動物になって動いたり、水中に沈めた宝を拾い集めたり・・・みんなで動く中でも、ワニ歩きで足を浮かせようと挑戦する子や、顔に水が掛からないように慎重に歩いてみる子など、水との関わり方は様々です。

たくさん水遊び・プール遊びをした今年の夏。水に物が浮かぶ面白さや、水鉄砲（ドレッシング容器）から水が飛び出す楽しさなど、一人一人が自分なりに水と関わる中で、水に触れる楽しさや心地よさ、面白さを感じることができたように感じます。この経験が来年以降につながっていくようにと思っています。

お願い



園内では、4、5歳児を中心に運動会に向けた取り組みが始まっていますが、こども園では、“運動会をしよう”といきなり保育者が持ち掛け、練習が始まるわけではありません。各学年によって、子どもたちへの担任の投げ掛けは異なります。

ホワイトボードでお伝えしていますが、はな組では、まだ“運動会”という話をしていません。子どもたちが伸び伸びと体を動かし楽しんでいる姿を大切にしています。“自分たちがしていてすごく楽しい！”という気持ちを十分に味わい、それを“おうちの人にも見せたい”という思いにつながってほしいな...と思っています。なので、ご家庭でお子さんになるべく“運動会”というワードをまだ出さないでください。学級の中で、子どもたちの“やりたい”という声が出たときに“運動会”の話をしようと思っています。そのときには、学級の掲示板等でお知らせします。ご協力をお願いいたします。



**9月生まれのおともだち
おたんじょうびおめでとう！**